

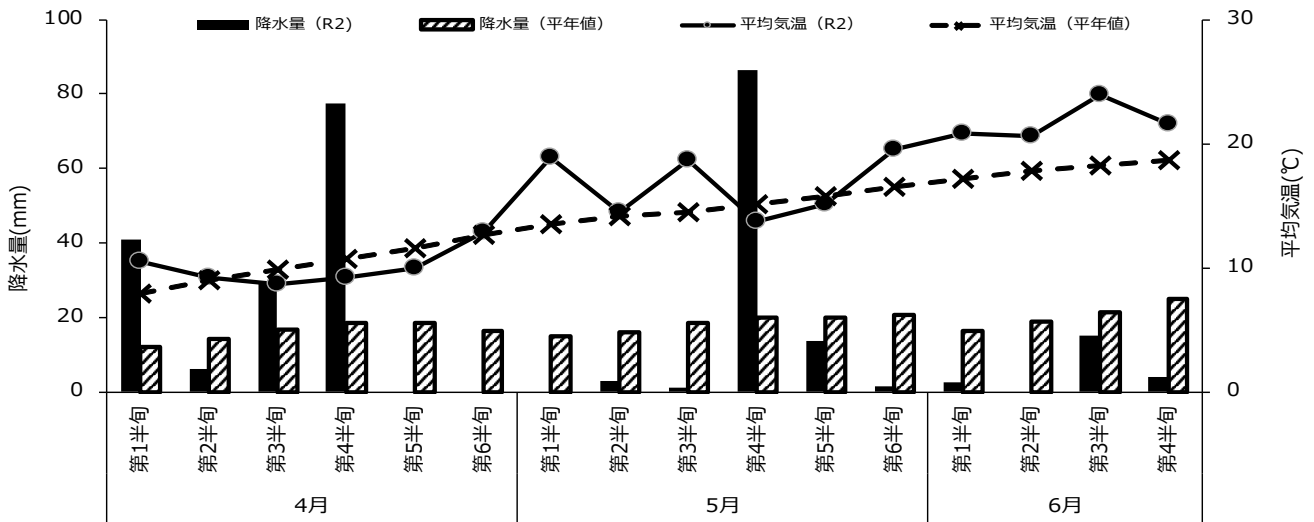
# 仙台稲作情報2020（第4号）

宮城県仙台農業改良普及センター TEL：022-275-8410 FAX：022-275-0296  
<http://www.pref.miyagi.jp/sd-nokai> E-mail：sdnokai@pref.miyagi.lg.jp

## 栽培管理のポイント

- ▷有効茎数を確保後は、中干しを実施して茎数を抑制しましょう。
- ▷いもち病の発生源となる補植用残苗は速やかに処分しましょう。  
また、いもち病の早期発見，早期防除に努めましょう。

## 1 気象経過



## 2 管内の生育状況（6月19日の調査結果）

### (1) 移植栽培

- ・草丈は、いずれの品種においても前年並または前年を上回る生育となっています。茎数は、前年を下回るほ場もありましたが、概ね前年を上回っており、生育が回復しています。
- ・5月下旬から平均気温が高く推移しており生育は順調です。葉数が前回調査時（6月10日）より概ね2枚近く増加しており、生育の遅れは戻る傾向にあります。

品種	ほ場 (地帯区分)	田植 月日	草丈 (cm)			茎数 (本/m <sup>2</sup> )			葉数 (枚)			葉色 (GM値)		
			本年	前年 比%	平年 比%	本年	前年 比%	平年 比%	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
ひとめぼれ	仙台市宮城野区岡田 (仙台湾沿岸)	5/14	33	100	102	270	111	102	8.1	-0.5	-0.2	39.6	-5.0	-2.0
	大郷町鷓崎 (北部平坦)	5/21	33	103	104	463	103	126	7.3	-1.1	-1.2	41.4	0.2	0.5
	管内平均		35.0	100		361	97		8.5	-0.4		42.0	-1.5	
ササニシキ	仙台市若林区長喜城 (仙台湾沿岸)	5/4	42.2	118	129	450	175	189	9.3	0.0	0.9	39.6	-0.9	1.5
	大和町鶴巣 (北部平坦)	5/9	33.9	100	-	481	85	-	8.5	0.1	-	44.4	-2.7	-
	管内平均		38.1	109		465	130		8.9	0.05		42.0	-1.8	
だて正夢	仙台市若林区三本塚 (仙台湾沿岸)	5/25	35.8	108	-	320	102	-	7.9	-0.6	-	42.9	1.5	-
	大郷町土橋 (北部平坦)	5/16	35.8	99	110	370	138	138	7.9	-1.1	-0.2	37.2	-1.7	-3.0
	管内平均		35.8	104		345	120		7.9	-0.9		40.1	-0.1	

※平年比差は、平成29年から令和元年の3カ年平均 ※大郷町鷓崎「ひとめぼれ」の田植日は前年より8日遅れ

## (2) 湛水直播栽培

草丈は32.4cm, 茎数は258.1本で前回調査より約2.5倍の増加となりました。葉数も前回調査より2枚増加して7.3枚となっており, 生育は良好です。

表 6月19日の調査結果

品種	ほ場 (地帯区分)	播種 月日	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (枚)	葉色 (GM値)
ササ	大和町松和田 (北部平坦)	5/3	32.4	258.1	7.3	42.2

※今年度から調査ほ場及び品種を変更したため, 本年値のみとなり, 前年値, 平年値はありません。

## 3 本田管理

### 移植栽培

#### (1) 中干し

- ・中干しは, 根の活力の向上, 無効分けつの発生抑制, 作土層の硬化促進などの効果があります。有効茎数を確保したら, ただちに実施しましょう。
- ・中干しの期間は7~10日間程度で, 田面に小さな亀裂が入り軽く足跡がつく程度とします。水はけの悪い水田や大区画水田では, 排水をしやすくするために溝切りを行いましょう。
- ・中干しは遅くとも幼穂形成期前に終了し, 終了直後は走り水程度として徐々に湛水状態に戻します。その後は, 出穂期まで飽水管理とし, 土壌を酸化的に保ち, 根の活力を維持しましょう。

#### 有効茎確保期の目安

(県作成栽培暦より)

品種	時期	m <sup>2</sup> 当たり茎数
ひとめぼれ	6月20日頃	310~360本/m <sup>2</sup>
ササニシキ	6月25日頃	460~500本/m <sup>2</sup>
まなむすめ	6月20日頃	460~500本/m <sup>2</sup>

自分のほ場のm<sup>2</sup>当たりの茎数を確認するには, 生育が中庸な連続10株程度の茎数を数えて「株当たり平均茎数」を計算し, 下記の表から「m<sup>2</sup>当たり茎数」を求めましょう。

坪70株植えの場合, 「株当たり平均茎数」が20本だとすると, 「m<sup>2</sup>当たり茎数」は424本となります。

株当たり 平均茎数	m <sup>2</sup> 当たり茎数 (本)		
	坪70株植え (21.2株/m <sup>2</sup> )	坪60株植え (18.2株/m <sup>2</sup> )	坪50株植え (15.2株/m <sup>2</sup> )
20本	424本	364本	304本
24本	509本	437本	365本
28本	594本	510本	426本

## (2) 病虫害防除

### ①いもち病

- ・残苗は本田でのいもち病の発生源となるため, 土中に埋める, 裏返すなど速やかに処分しましょう。

(参考) 病虫害防除所による残苗調査 (6月2~5日)

仙台普及センター管内の調査ほ場68筆うち, 18筆で残苗の放置を確認 (残苗放置筆率26%)

- ・残苗を処分する際は, いもち病が発生していないかを確認し, 発生があった場合は本田での発生にも注意しましょう。
- ・箱施用剤等による予防防除を行った場合でも, 本田で発病が見られた場合は, 速やかに茎葉散布剤で防除しましょう。
- ・6月6日にBLASTAM (ブラスタム) による葉いもちの感染好適条件が出現していますので, ほ場を見回り発生に注意しましょう。

※BLASTAMとは, アメダスデータを基に葉いもち感染好適日を推定するシステムモデルです。推定結果は病虫害防除所のサイトをご覧ください。 <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/byogai/blastam.html>

## ②斑点米カメムシ類

- ・斑点米カメムシ類の発生を抑制するため、7月中旬までに休耕田や土手・畦畔等の除草に努めましょう。
- ・水田内のヒエやホタルイ類の雑草も、稲の出穂前にカメムシ類を水田に呼び寄せます。残草しないよう水田内の雑草種と葉齢を確認し、適切な剤を適期に散布しましょう。



県内の主要種アサジカスミカメムシ(体長4.6~6mm)

## 湛水直播栽培

### (1) 中干し

湛水直播栽培では、播種深度が浅く、稲体が株もとから倒れる「転び型倒伏」が発生しやすいので、徹底した中干しが必要です。目標穂数の80%が確保された頃を目安に中干しを実施し、土壌を硬化させ株元の支持力を強化させましょう。

### (2) 葉いもち

直播栽培は、移植栽培より生育ステージが遅く、全般に葉色が高く推移しやすいことから、葉いもちが発生しやすい傾向があります。ほ場を見回り、早期発見に努めましょう。

## 5 東北地方の向こう1か月の天候の見通し(6/18仙台管区气象台発表)

### 予報のポイント

- 暖かい空気に覆われるため、向こう1か月の気温は高い見込みです。
- 期間のはじめは、前線や湿った空気の影響を受けにくく、日照時間は平年並か多いでしょう。

### ■農薬危害防止運動実施中(令和2年6月1日から令和2年8月31日まで)

- ・ラベルに記載されている適用作物、使用時期、使用方法等を十分に確認しましょう。
- ・散布後には農薬の使用履歴を記帳しましょう。
- ・最新の農薬登録情報は、農林水産省消費安全技術センターのホームページで確認することができます。

### ■令和2年春の農作業安全確認運動実施中(令和2年4月1日から令和2年6月30日まで)

運動スローガン 「見直そう! 農業機械作業の安全対策」

近年、様々な農業機械の普及、農業従事者の高齢化等により、機械操作のミス、過信と慣れによる安易な作業が重大事故に結びつき、依然として農作業死亡事故が発生しています。

農作業死亡事故を減少させるため、安全対策を強化して一層の事故防止に取り組みましょう。

次回の稲作情報第5号は、7月1日に実施する生育調査の結果をもとに7月2日頃の発行となります。